

7 月 3 日

第 1 週分
回覧板

令和6年度実施 河津町職員採用試験案内 (高 卒 以 上)

河津町役場では、下記のとおり職員採用試験を行います。

記

1 試験職種及び採用人員

試験職種	主な業務	採用予定人員
一般事務	一般行政業務 (障害者手帳の交付を受けている方も募集します。)	若干名
技術職 (土木)	土木の技術的業務、一般行政業務 *任用替等の場合があります。	若干名
保健師	保健指導の業務、一般行政業務 *任用替等の場合があります。	若干名
幼稚園 教諭	幼稚園教諭の業務、一般行政業務 *任用替等の場合があります。	若干名

2 受験資格

○共通事項 日本国籍を有する方及び地方公務員法第16条の欠格条項に該当しない方

○職種別事項

試験職種	年齢	その他
一般事務	昭和54年4月2日から 平成19年4月1日まで に生まれた方	高校・短大(専門学校を含む)・大学を卒業した方又は令和7年3月末までに卒業見込みの方
技術職 (土木)	昭和54年4月2日以降 に生まれた方	①、②どちらかに該当する方 ① 高校・短大・専門学校・大学等で土木・建築・農業土木等に関する専門課程を修めて卒業した方又は令和7年3月末までに卒業見込みの方 ② 施工管理業務5年以上の実務経験のある方
保健師		資格を有する方又は令和7年3月末までに資格取得見込みの方
幼稚園 教諭		資格を有する方又は令和7年3月末までに資格取得見込みの方

裏面に続く

3 試験申込み

受付期間 **令和6年7月22日(月) ～ 8月9日(金)**

申込書を 河津町役場総務課 へ提出してください。

- ・持参する場合は、8月9日(金)17:00 必着です。
- ・郵送で提出する場合は、8月9日(金)の消印有効です。

試験要項、申込書

- ・河津町役場総務課に用意してあります。
- ・郵便で試験要項、申込書を請求する場合は、封筒に『職員採用試験申込書 請求』と朱書きのうえ、返信用封筒(角型2号サイズに宛先を明記し、120円分の切手を貼付したもの)を同封してください。

4 試験

第1次試験 **令和6年9月22日(日)**

試験会場 **静岡県下田総合庁舎**

試験内容 職務適応性検査、職務能力試験、

専門試験(技術職(土木)、保健師、幼稚園教諭)

第2次試験 **令和6年10月下旬(予定)** ※第1次試験合格者へ別途通知します

5 採用予定日

令和7年4月1日

6 給与

「河津町職員の給与に関する条例」の規定を適用します。

地方公務員法

(欠格条項)

第16条 次の各号のいずれかに該当する者は、条例で定める場合を除くほか、職員となり、又は競争試験若しくは選考を受けることができない。

- 1 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- 2 当該地方公共団体において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- 3 人事委員会又は公平委員会の委員の職にあつて、第60条から第63条までに規定する罪を犯し、刑に処せられた者
- 4 日本国憲法施行の日〔昭和22年5月3日〕以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

問合せ先 河津町役場総務課(総務係)
電話 0558-34-1913 fax 0558-34-0099

【第3弾】家庭で作れるプロの味を習おう！

8月5日(月)

10:00~

12:00

今回のテーマ 熱い夏にぴったり！カレーと冷たいサラダ(予定)



場 所 河津町保健福祉センター2F
調理実習室

定 員 16名(先着予約制)

持 物 エプロン

料 金 無料



※写真はイメージです。メニューは一部変更になることがあります。

毎年大好評の調理実習！今年も実施！

家でも実際に作れるように工夫を凝らしたプロのレシピ
実際に習いながら、作ってみませんか？
作ったものはその場でお召し上がりいただけます

予約方法 ※7月8日から予約受付開始※

TEL

0558-34-1924(企画調整課)
(土日祝除く/9:00-17:00)

申込
フォーム

右のQRコードより必要事項を記入の上、
お申込ください。
(応募締切:7月31日)



河津町 企画調整課

静岡県賀茂郡河津町田中 212-2

TEL 0558-34-1924

河津町と服部栄養専門学校は令和4年度に
包括連携協定を結びました。
今後も食を通じた取り組みを推進してまいります。

わさびの花

【令和6年度年間予定】

4月24日(水)	check ✓
5月22日(水)	check ✓
6月26日(水)	check ✓
7月24日(水)	check
8月28日(水)	check
9月25日(水)	check
10月23日(水)	check
11月27日(水)	check
12月25日(水)	check
1月22日(水)	check
3月26日(水)	check

7月24日(水)の認知症カフェは浜地区にある「カフェ里山」で行います。ミニ講話は『フラダンス鑑賞』を行います。講話時間以外でも認知症や生活・介護相談ができますし、ちょっとした脳トレや制作活動も行っています。この機会にぜひ「認知症カフェ わさびの花」へ参加してみませんか。

注1) 先着25名を対象とさせていただきます。規定人数に到達した場合は 申し訳ありませんが、ご参加いただけません。

注2) 参加者は必ずマスク着用をお願いします。

注3) 利用条件ありますが、送迎が可能となります。送迎希望の方は7/19(金)までに下記までご連絡ください。

日時 7月24日(水)

会場 カフェ里山

時間 14時～16時 出入り自由

料金 300円 (飲み物とお菓子のセット)

飲み物種類

- ・コーヒー(HOT・ICE)・紅茶(HOT・ICE)
- ・アップルジュース・オレンジジュース

お菓子

- ・マスターセレクト♪



* 昨年度は9～80歳代までの幅広い年代の方の参加がありました *

問い合わせ先: 河津町地域包括支援センター 電話 34-1938

南禅寺仏像群について 一緒に学びましょう！

谷津区の所蔵する南禅寺の仏像群が国の重要文化財に指定される見込みとなりました！
現物を見ながら、専門家の先生に仏像群の文化財的な価値などについて解説していただきます。

と き 令和6年7月19日（金）13時 役場正面駐車場集合

と ころ ならんだの里 河津平安の仏像展示館

講 師 上原美術館 上席学芸員 田島 整 氏

対 象 者 町内在住の方

募集人員 10名（定員を超えた場合は抽選）

参 加 費 700円（施設入館料です。）

募集期間 7月8日（月）～7月16日（火）受付時間 平日8:30～17:00

そ の 他 ①施設の駐車場が少ないため、役場に集合してください。送迎いたします。

②町議会議員も全員参加します。

申 込 み 河津町議会事務局 電話 0558-34-1957

メール gikai@town.kawazu.shizuoka.jp

※メールの場合は、住所・氏名・電話番号を記載願います。

『文芸かわづ』第24号

作品を募集します

河津町では、文芸普及と文化発展・向上のため、文芸かわづを刊行しています。

はじめて文章を書く方、はじめて寄稿される方も大歓迎！

皆さんからの応募をお待ちしています。

募集対象者

河津町在住、在学、在勤する者（過去も含む）。または河津町出身者、河津町で活動する団体に所属する人。（中学生以上が対象）

作品部門

1人2種目以内（未発表作品を原則とします）

小 説	1人 1編 30枚以内
随 筆	1人 1編 15枚以内（紀行文・郷土研究を含む）
作文（中学生）	1人 1編 15枚以内
評論（評伝）	1人 1編 30枚以内
児童文学	1人 1編 30枚以内
詩	1人 1編
短 歌	1人 5首以内
俳 句	1人 7句以内
川 柳	1人 7句以内

*原稿枚数は厳守（多い場合は掲載できない場合があります）

*題名や氏名などは字数に含みません

締切

11月29日(金)

発行予定

令和7年3月



応募について詳しくは裏面へ

応募様式

横長 A4 サイズ用紙に縦書きで作成してください

(400 字詰め原稿用紙、ワープロ・パソコン原稿ともに)

原稿用紙の見本



表紙に①応募作品部門②題名③氏名
④住所⑤電話番号⑥学校名/学年
(※学生のみ)を必ず明記してください。



例
2枚目

2

2枚目から、全部のページに名前を書いてください。

河津太郎

1

⑥⑤④③②①
●○河河題随
●五津津名筆
●五八町太
●学―笹郎
●校―原
●年―七
●―八
●―四

例
表紙

表紙を1ページ目とし、全部のページにページ数を記入してください。

応募上の注意

- ▷ワープロ・パソコン原稿はデータでの提出をお願いします。
- ▷手書き原稿の場合は、読みやすい字で書いてください。
- ▷難読な文字・人名・地名などにはルビを振ってください。
- ▷ペンネームの場合は実名を併記してください。

(実名の記載がない場合は掲載できません)

- ▷短歌には「旧仮名」「新仮名」を必ず原稿に明記してください。
 - ▷判読しにくい作品は掲載対象から除外することがあります。
 - ▷応募原稿は返却しませんので、必要な人は予めコピーしてください。
 - ▷採用・不採用の決定は本誌の発行をもってかえさせていただきます。
 - ▷編集委員が誤字・脱字などを訂正する場合がありますので、ご了承ください。
- ※編集にご協力いただける人を募集しています。詳しくは教育委員会まで。

◆応募・問い合わせ先◆

河津町教育委員会 「文芸かわづ」係宛

〒413-0512 静岡県賀茂郡河津町笹原 78-4

TEL/0558-34-1117 FAX/0558-34-0295

メール/kyouiku@town.kawazu.shizuoka.jp

回覧

参加者募集！

きいたり、話したり
本を通して新しい発見や視野が広がる読書会です！



担当エノハラ

今月の GuruGuruBooks 読書会は
人気の絵本の会です



<GuruGuruBooks 読書会とは>

河津町地域おこし協力隊 4 年目の榎原が本屋がないこの町で、本について話したい！
という事で、毎月開催している読書会です。今月で 34 回目。どなたでも大歓迎

7.20 土 14:00-15:30

《紹介しあう会》テーマ「絵本」

＼紹介する絵本持ってきてください！／

気軽に手に取れる絵本。たまには本を読む時間をつくりませんか？
好きな本でも、最近手にして読んだ本でも、家にあった絵本でも
かまいません。読んで思った事など、簡単に共有しあいましょう◎

場 所 : 河津桜観光交流館 2 階食堂
〒413-0512 河津町笹原 72-12
料 金 : 300 円 (1 ドリンク・お菓子付き)
定 員 : 8 名ほど (事前予約制)
申込み : お申込みフォームまたは
榎原携帯にお問い合わせください↓



<https://forms.gle/AK5UFE1Ue2XsAt3g6>

申込期間 : 開催日の前日 7 月 19 日 17:00 まで。

※担当の予定で急遽延期・中止となる事がございます。

7月の読書会



申込はコチラ

担 当 : 地域おこし協力隊 榎原(えのはら)

河津町役場 企画調整課

問合せ : 080-2627-1830 または観光協会榎原まで



Instagram「かわづのくらし」

※お休みを頂いている事があります。その場合は休み明けに折り返します。

読書会レポートや情報発信



7 月 え ん だ よ り

令和 6 年 6 月 2 6 日

河津町立さくら幼稚園

園 目 標 「思いを出して友だちと楽しく遊ぶ子」

具体目標 「思いっきり遊ぶ子・仲よく遊ぶ子・自分のことが自分でできる子」

先日配布された文集「えがお」を読んで、お家の方の様々な思いを知ることができ、いかに我が子のことを愛しく思っているかがとてもよく伝わってきて、愛されているな…子どもたちは幸せだな…と感じました。

今、子育てを頑張っている方々が読んだらきっと励みや安心に繋がるのではないかなとも思いました

「砂・土・水遊び!! はまっています。」その魅力とは??

園長 竹内佐紀子

さて、園生活に慣れてきた子どもたち。最近はというと・・・砂・土・水遊びにはまっています。

ひよこ組さんは藤棚の下の砂場を中心に、もも組さんは教室前の泥んこ広場で、そら組さんは下駄箱前の水道から南門にかけての園庭で、服の汚れも気にせずみんな夢中になって遊んでいます。

同じ砂・土・水遊びでも、学年によってその楽しみ方は違っていて、見ていてとても面白いです。

○3歳ひよこ組さんは、とにかく砂と水の感触を味わっています。水の冷たさ、水と砂の交じり具合、その触り心地、水が砂に吸い込まれていく様子の不思議さや水がたまった中に手や足を入れてバシャバシャする面白さ、バケツ一杯の泥をお玉で混ぜ混ぜしたり、ホースを使って雨どいに水を流し、そこに砂を入れて流れる様子を繰り返し楽しんだりなど、1時間も遊び込んでいる子もいます。

○4歳もも組さんは、水と土のぺたぺたする状態や鍋や皿など道具を使って混ぜ合わせてチョコレートやジュースに見立てたり、トラックを走らせ水を流して泥んこになった状態の中で重機になって座り込んで感触を楽しんだりしています。泥団子を作って翌日どうなっているか楽しみにしている子も。友達と泥の気持ち良さを感じ、手足を泥んこにしながら汚れも気にせず片付けまですずと遊んでいます。

○5歳そら組さんは、友達と声を掛け合い、とにかく水を流し、園庭を縦断する川を作ることを目指して長いシャベルで土を掘り続けています。もっとこつちを掘らないと…水流して、もっと繋げるぞ!!そこ広げないで水が行っちゃう。など伝え合い、工夫しながら、遊んでいます。そのダイナミックで楽しそうな様子にひよこ組さんやもも組さんが加わり土や水に触れる感触も味わいながら遊び込んでいます。

さくら幼稚園では、この砂・土・水遊びを、とても大切にしています。

それは、素材の様々な感触を味わうことで心が安定し、表情が、動きが、声が生き生きとする。また、遊ぶ中でわくわく感が好奇心や興味を引き出し、遊びの面白さや思い切り遊ぶ開放感を感じることが出来るからです。また、同じ遊びを楽しむ中で、物の貸し借りをしたり、動きを真似たり、気付いたことを伝えたり、自然に友達とのやり取りが生まれます。同じものを手に持ち、同じ場所で、素材に触れる楽しさを共有する…子どもたちにとって一緒に楽しさを感じ合えるということが笑顔のもとになるのだとわかります。同じ遊びに見えても年齢が上がるにつれて、その楽しみ方にも違いが出てきます。遊びに目的をもち、試しや工夫が加わり、遊び込むことでの達成感も得ていきます。

参観日の日が天気だと砂・土・水で遊ぶ姿を見ていただけるのではないかと思います。

子どもたちは遊びの天才です。「おもしろそう」「たのしそう」「すごいな」「いいね」など子どもの姿をたくさん発見してもらえたら嬉しいです。先生たちも緊張しますがいつも通りがんばります。

お知らせ・・・7月個別懇談会について

7月22・23日2日間になります。1人15分間を予定しています。都合の良い日や時間がある方は

7月3日(水)までに担任にお知らせください。

ご協力をお願いいたします。

8月のPTA作業のお知らせ

28日(水)9時より

*年中保護者 園舎園庭清掃

持ち物…軍手・雑巾・水筒・タオル

汚れても良い服装でお越しください。

夏季休業中の預かり保育休業日のお知らせ

8/13(火)14(水)15(木)28(水)29(木)30(金)

日	曜	給	予 定
1	月	○	なかよし会 連絡会 安全点検日
2	火	○	参観日(8:30~12:00)
3	水	○	
4	木	○	英語あそび(年中組)
5	金	○	英語あそび(年長組)
6	土		
7	日		
8	月	○	発育測定(年少組・年中組)
9	火	○	発育測定(年長組)
10	水	○	アドバイザー要請訪問15:00~(園長)
11	木	○	誕生会(年中組)
12	金	○	誕生会(年少組・年長組) 園長・校長会(河小)13:30~
13	土		
14	日		
15	月		海の日
16	火	○	賀茂危機管理局防災教室(起震車体験) 避難訓練(地震)
17	水	○	ことばの教室
18	木	○	大工組合交流会(年中組・年長組) 給食最終日 ★定期券発行申込書提出日
19	金	△	1学期終業式 11:00降園 月末統計 預かり保育休業日
20	土		
21	日		
22	月	△	夏季休業日(7/20~9/1) 個別懇談会 夏季預かり保育開始
23	火	△	個別懇談会
24	水	△	
25	木	△	★8月預かり保育の申込締切日(9時までに)
26	金	△	東賀幼連実技研修会 預かり保育休業日
27	土		
28	日		
29	月	△	
30	火	△	業者ワックス掛け 預かり保育休業日
31	水	△	業者ワックス掛け 預かり保育休業日

予定について

- 1日—なかよし会
園生活に必要な約束について、各クラスで学年に応じた伝え方で知らせます。
- 2日—参観日 8:30~12:00
都合のよい時間に自由に参観ください。
詳しくは6/14に配布した手紙をご覧ください。
- 4日・5日—英語あそび(年中組・年長組)
正木先生と一緒に英語に親しみながら楽しめます。
- 8日・9日—発育測定
月に1回身長・体重を測ります。爪のチェックも行います。女児は頭の上で結ばないようにお願いします。
- 17日—ことばの教室
事前に申込みされた方対象
(日時の確認をお願いします。)
- 16日—防災教室(起震車体験)・避難訓練(地震)
地震を想定して行います。小学校の屋上まで避難する様子を賀茂地域局の方に見て頂き、指導していただきます。その後起震車に乗り、実際の揺れを体験します。年少組は震度6弱、年中組は震度6強、年長組は震度7強の地震体験を予定しています。地震の時実際どのようなのか状況や避難の仕方など学びたいと思います。
- 18日—大工組合交流会(年中組・年長組)
大工組合の方々が幼稚園に来園し木を使ったビー玉転がしの手作り玩具を一人一つプレゼントしてください。いただいた玩具は家に持ち帰りますので、ぜひお家で遊んでください。
- 18日—定期券発行申込書提出日
バス通園の人は、定期券の申込書を18日までに提出してください。
※定期券の交付は、8/28、9/2となります。
忘れずに定期券を幼稚園まで取りに来てください。
- 19日—終業式 降園11時
朝の通園用バスはいつも通りですが帰りは、全員お迎えをお願いします。預かり保育休業日となります。
* 22日、23日 個別懇談会
都合が悪い日がある方は7/3までに担任にお知らせください。

【夏休み期間中の預かり保育について】

時 間 7時30分~8時30分(早朝預かり保育)
8時30分~18時

服 装 園服(年中・長) 色帽子 かばん

持ち物 ①水筒 ②着替え一式

③ループタオル ④水着セット

⑤バスタオル(昼寝用)⑥上履き

⑦防災ずきん⑧ハンカチ・ティッシュ

★1日の方は、弁当(12時頃昼食)

夏休み期間中の預かり保育休業日予定

★7/26・30・31 8/13・14・15 8/28・29・30

★植木鉢の持ち帰りについて

植木鉢は、7/16 ~7/19までに持ち帰り、水遣りや枯れた花を取るなど世話をし、ペチュニアの開花を楽しんでください。



河中桜

令和6年6月24日
河津中学校だより
第4号

河津町立河津中学校
〒413-0504
河津町田中72-1
TEL 34-0074
FAX 34-1074
E-mail: info@kawazu-j.ed.jp



校 是
文武両道
学校教育目標
自立 共生 志



河中青春交流2024

「有志によるステージ発表と今井浜海岸への遠足」

21日に梅雨入りの発表があり、本格的にあじさいが雨に映える季節となりました。さて、今年度は賀茂地区すべての中学校が、運動会の開催日を熱中症対策などから、本校にとっては例年よりも2週間遅れとなる9月28日に揃えて開催することになりました。そのため、10月中旬に開催してきた青春交流を前半の部を有志生徒によるステージ発表、後半の部を今井浜海岸への遠足として5月30日に



＝開会式で会場を盛り上げる生徒＝



＝ダンスパフォーマンス＝

実施しました。年度始め、しかも遠足との同日開催ということもあって、生徒会執行部や代表委員にとつては準備が大変だったと思います。また、ステージでパフォーマンスを披露した9組の生徒たちもその完成度の高いダンスや息の合った楽器演奏、工夫を凝らしたコントなどから、学校以外でもメンバー同士で集まり練習を重ねてきたことが感じられる素晴らしい発表でした。至るところで生徒の笑顔が見られ、



＝ピアノの連弾と楽器の演奏＝



特に3年生は最後の青春交流を楽しんでいる様子が見られ、各学年の特徴がよく表れた前半の部のステージ発表でした。後半の部の遠足は好天に恵まれたものの、数日前に発生した台風による波浪が心配されました。しかし、当日の波は比較的穏やかであったため、予定通り今井浜海岸への遠足を実施しました。まず、学校で学年縦割り班ごとに、クイズや長縄跳びの課題を達成した班から出発していきました。到着後は、



＝執行部企画：ダルマさんの一日＝

初夏の今井浜海岸の美しい景色を楽しみながら、青空の下で弁当を食べ、自由時間を過ごしました。残念ながら海に入つての活動はできませんでしたが、生徒会執行部の企画によるだるまさんの一日や縦割り班での砂の造形づくり、フォトコンテストに協力しながら取り組みました。これら活動を通して、学年の枠を越えて親睦を深めることができました。



＝完成した造形を前に＝



＝自由時間＝



＝弁当の時間＝

本校で町PTA教育講演会

Ⅱケニア在住・早川千晶さんを迎え開催Ⅱ

6月12日にケニア在住36年の早川千晶さんと同じく8年ケニアでドゥルマ民族の伝統打楽器を学んだ大西マサヤさんを講師に迎え、河津町PTA連絡協議会主催による教育講演会が「アフリカの人々と家族になった日本人」音楽とお話してケニアに出会おう」を演題に本校体育館で行われました。

前半の早川千晶さんの講演では10代の終わりから世界を旅して、アフリカに出会い、そしてそのままケニアで生活を始めたこと。ケニアの現実には厳しかったが生きていく実感は強く感じ、その生命力に魅了されたこと。現在、ケニアにある世界最大のキベラ・スラムで、恵まれない子どもたちのための学校(マゴノスクール)を主宰するに至ったこと。同僚であるケニア人女性リリアンさんのことを紹介し、「勉強ができることは素晴らしいこと。学ぶことには喜びがあり、子どもたちの可能性を広げ、そこから夢が生まれる」と力強く語りました。後半は大西マサヤさんが伝統的打楽器(ンゴマ)の紹介や村の暮らし、文化のエピソードなどを語りながら軽快なアフリカのリズムで一体感を生み出す音楽や踊りを披露してくれました。



＝踊りの輪に加わる生徒＝

＝早川千晶さん＝

はじめはその様子を見ているだけの生徒でしたが、次第に踊りの輪に加わる数が増えていきました。短い時間でしたが、興味深い内容が凝縮されており、生徒は自分たちが今まで想像すらしてこなかったアフリカや様々な分野で活躍している日本人がいることを知り、外国語を学ぶ必要性についても関心をもつきっかけになったように感じます。

百花繚乱 ～河中魂～

Ⅱ行事統一スローガンⅡ

5月23日の生徒会朝礼では、令和6年度生徒会行事統一スローガン「百花繚乱～河中魂～」の説明が生徒会長の萩原寧々さんより行われました。「百花繚乱」には、いろいろな花が咲き乱れること、優れた業績や人物が数多く現れることの意味があること。このことから河津中生徒一人ひとりを一つの花と考え、生徒全員がその花を咲かせ、咲き乱れることのできるように、一人ひとりの個性を生徒会活動を通して発揮してほしいと呼びかけられました。また、昨年度のスローガン「河中魂」を入れたことについては、昨年度の河津中を超え、新たな魅力ある河津中を築いていきたいの思いから継続したことが説明されました。



Ⅱスローガンの説明よりⅡ

学級旗作成

Ⅱ生徒会朝礼で発表Ⅱ

6月12日の生徒会朝礼では、代表委員らが学級旗の紹介を行いました。学級旗は生徒たちが学級目標のデザインを考え、昼休みなどをしながら下書きから完成まで作業を進めてきました。どの学級旗にも、学級目標やクラスの願いが込められており、それぞれに素晴らしい仕上がりになっていきます。3月まで教室の背面に掲げますので来校の際にご覧ください。



＝3年B組 学級旗の紹介＝

部活動懇談会

Ⅱ各部の方針等を説明Ⅱ

5月27日に授業参観と部活動

【教科書展示会のお知らせ】

次年度から使用される教科書が以下の施設で展示されています。7月3日(水)まで見ることができますので、お近くへ行かれた際には是非お立ち寄りください。

〈名称〉 賀茂教科書センター
 〈場所〉 下田市立中央公民館内
 〈住所〉 下田市四丁目6-16 〈TEL〉0558-23-3929
 〈期間〉 7月3日まで(6/29・6/30 休館日)



＝保護者の前で演奏する吹奏楽部＝

懇談会を行いました。懇談では部員の紹介や各部の方針、年間予定などを説明した後、練習の様子を参観いただきました。吹奏楽部は演奏を披露しました。当日は足下の悪い中でしたが、たくさんの方の保護者の方にご参加いただきありがとうございました。

3年福祉の仕事魅力発見セミナー

Ⅱ加齢による体の変化も体験Ⅱ

高齢者施設での福祉体験に向けて、6月7日に「福祉のお仕事魅力発見セミナー」を行いました。県社会福祉協議会とサンシニア河津より介護福祉士の方にお越しいただき、お年寄りの特性や福祉体験に臨む際の心構え、介護全般についての話をいただきました。

介護福祉士からは施設を訪れ、高齢者と接する際には「笑顔」を大切にしてほしいとの呼びかけがありました。また、福祉とは「ふ」普通の、「く」暮らしを、「し」幸せに支えること。「みんなが幸せに暮らせるように、仲良く、思いやりを持って、支え合って生きていく」という呼びかけられました。また生徒からの「なぜ福祉（介護）の仕事をしたのか」「高齢者と接するときに気をつけてい



Ⅱ上平身し重りをつけた歩行Ⅱ



＝目と耳が不自由になった想定での箸の使用と車椅子の乗車体験＝

ることは何か」などの質問にも丁寧に答えていただきました。その後、加齢による体の変化を知るため、お年寄りの疑似体験や車椅子の乗車体験を行いました。キャリア教育の一環にもつながり、生徒の職業観を広げる貴重な機会となりました。

バスケットボール・マーテル選手来校

Ⅱ2年・3年英語Ⅱ

5月20日に日本プロバスケットボールリーグ（Bリーグ）の現役選手であるパロン・マーテル選手が来校し、2年・3年英語にゲストティーチャーとして授業をサポートしていただきました。

教室に入ってきたマーテル選手を見て、生徒はその大きさ（身長194センチ・体重103キロ）に驚いていましたが、マーテル選手の「大きい選手はもっとたくさんいます」の言葉にさらに驚いていました。2年英語では入国審査の審査官役として、入国しようとする生徒へ滞在期間、滞在目的、どこへ滞在するのかなど次々に質問していました。3年英語では生徒が記者役となり、記者からの質問に現役選手として応えていました。生徒は今まで学んだ英語を活用しながら懸命に話しかけ、理解してもらおうと努力している姿が見られました。

授業の最後にマーテル選手から生徒へ「努力することの大切さ」が流暢な日本語で熱く語られました。実はマーテル選手は日本の滞在期間が長く、Bリーグの前には日本の実業団企業にも勤務経験があることから日本語には問題がないということでした。



＝2年・3年英語の授業＝



このほど日本への帰化申請が認められ、3人制バスケット（3X3）で、パリ五輪の次に開催されるロサンゼルス五輪で日本代表として出場をめざしているとのこと。パリ五輪は申請認可規定により出場できないため、マーテル選手が本校土屋文貴教諭の大学時代の友人ということから今回の授業が実現しました。

読み聞かせ

今年度も河津町の読み聞かせボランティアグループ「かつら文庫」で活動する稲葉亜紀さん、石橋ひろみさんと県子ども読書アドバイザーの鈴木雅孔さんによる読み聞かせが定期的に行われています。読み聞かせは、かつら文庫の生みの親である故正木桂子さんの息子さんが通っていたのが縁で始まった活動と聞いています。読み聞かせの時間には、授業とはまた違った真剣な眼差しで物語に聞き入っている生徒の姿が見られます。子どもたちへ直接語り掛ける読み聞かせ。読み手と聞き手との心の交流が生まれているように感じます。



＝2年生への読み聞かせ＝

【7月行事予定】

日	曜	校内(行事)	給食
1	月		○
2	火	薬学講座(3年) SC来校	○
3	水		○
4	木	SSW来校	○
5	金		○
6	土	中体連賀茂地区大会2日目 (バレー・バスケット・テニス・卓球)	
7	日		
8	月	運用日課 部活動なし(下校14時10分)	○
9	火	三者面談・短縮日課 SC来校	○
10	水	三者面談・短縮日課	○
11	木	三者面談・短縮日課 夏の交通安全県民運動～20日	○
12	金	三者面談・短縮日課 SSW来校	○
13	土		
14	日		
15	月	下田市吹奏楽祭 13:30開演下田市民文化会館	
16	火	三者面談・短縮日課 SC来校	○
17	水		○
18	木	ワックスがけ	○
19	金	終業式(下校11時30分) 運動会色別集会	×
20	土	夏季休業～8月28日 中体連陸上県大会(エフエム)	
21	日	中体連陸上県大会(エフエム)	
22	月		
23	火		
24	水	中体連県大会 (バスケット・バレー・テニス団体)	
25	木	吹奏楽コンクール富士ロゼンター 中体連県大会卓球・テニス個人	
26	金		
27	土	中体連県大会剣道	
28	日	中体連県大会剣道	
29	月		
30	火		
31	水	下田高一一体験	

↑三者面談期間中は16時15分下校↓

【8月の行事予定】

2日(金)稲取高一一体験
6日(火)子ども町議会 14日(水)～16日(金)学校閉庁
24日(土)資源回収 29日(木)始業式 11時45分下校

【部活動の結果より】

＝ 中体連順位戦(バスケットボール) ＝

5月25日(土)男子:下田中・女子:下田中



〈男子の部〉2位

河津中13－17 下田中
河津中38－2 松崎中
河津中28－16 西伊豆中
河津中25－14 稲取中

〈女子の部〉2位

河津中10－22 下田中
河津中36－17 稲取中
河津中42－14 松崎中
河津中39－13 西伊豆中

8分×2Qで実施(中体連は4Qとなります)

＝ 静岡県中学生ソフトテニス選手権 ＝

5月25日(土)愛鷹多目的公園庭球場

県ベスト8進出 進士桃花(3年)・進士綾花(3年)

1回戦 進士桃花・進士綾花3－0 澁谷・長田(森中)
2回戦 進士桃花・進士綾花3－0 瀧・染葉(MKクラブ)
3回戦 進士桃花・進士綾花3－0 森・伊藤(浜松積志中)
4回戦 進士桃花・進士綾花3－1 渡辺・鈴木(愛鷹中)
準々決勝 進士桃花・進士綾花1－4 角谷・渡邊(MASTER)

県内各地区の予選を勝ち抜いた128ペアが出場して行われました。賀茂地区大会を優勝した進士・進士ペアは、準々決勝で優勝したクラブチームペアに敗れたもののクラブチームが上位を占める中、見事にベスト8まで勝ち進みました。

＝ 中体連東部陸上 ＝

6月8日(土)・9日(日)愛鷹多目的公園陸上競技場

1年女子100M 酒井聖夜(1年) 13秒59 5位

1年女子800M 酒井聖夜(1年) 2分29秒78 予選全体3位

以上、県大会出場

本校からは陸上クラブで活動している生徒と参加を希望した生徒の計5名が出場し、多くの生徒が自己記録を更新する走りや跳躍を見せました。酒井聖夜さんの県大会は7月20日・21日に袋井市のエコパスタジアムで行われます。

＝ 伊豆地区卓球選手権 ＝

6月8日(土)下田中

ベスト8 高溝満叶子(2年) ベスト16 谷澤優翔(3年)・正木海斗(3年)



男子の部には57人・女子の部には55人が出場し、中体連賀茂地区大会のシード決めに兼ねて行われました。

回覧

さくらサロン「いろは

開催のご案内

～さくらサロンは気軽に集まり話せる仲間づくりの場です～

日時 **令和6年7月16日（火）**

13時30分～15時30分（受付13時～）

場所 **地域子育て支援センター 多目的室**

対象 **河津町在住の65歳以上の方**

内容 **ミニ押し花額絵体験**

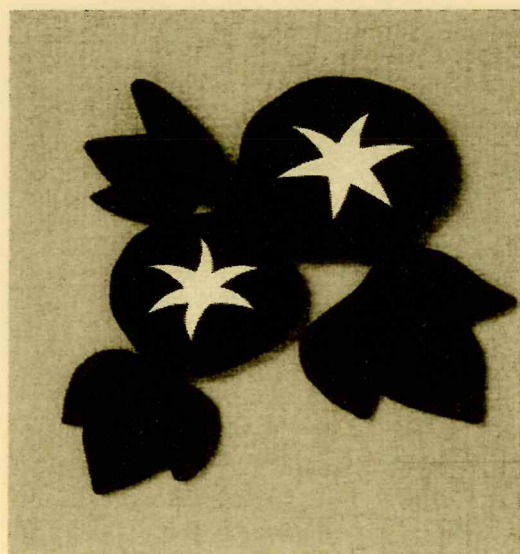
講師：**矢島節子氏**

参加費 **300円（材料費）**

※咳などの症状や37.5℃以上の発熱が

みられる場合は、参加をご遠慮下さい

※送迎を希望される方はご相談ください！！



今後の予定

令和6年 8月20日（火） 13:30～

内容：河津町の歴史を学ぼう

令和6年 9月17日（火） 13:30～

内容：シニアカフェ

バランスよく食べてフレイル予防

*日程が変更される場合があります。

回覧版等でご確認下さい。

実施主体：河津町社会福祉協議会
（町生活支援体制整備委託事業）

お問い合わせ：河津町社会福祉協議会

☎34-1286

河津町地域包括支援センター

☎34-1938

回覧

自由学習室「宿題ルーム」

町内の小学3年生～中学生までを対象に宿題や自主学習をする場所です。ボランティアの先生等が学習のお手伝いをしてくれます。
(送迎を希望される場合は事前に申込みが必要になります。)

□開催日 令和6年7月23日(火) 7月30日(火)

8月8日(木)

各日 13時～15時

□定員 20名程度

□送迎 オレンジセンター12時45分

湯ヶ野駐車場 12時45分

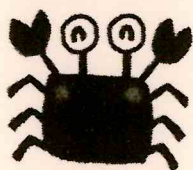
□場所 河津町地域子育て支援センター

多目的室

□参加費 無料

□持ち物 勉強道具(夏休みの宿題・自主学習ドリルなど)・水筒
(当日、緊急時の連絡先がわかるようにしてください。)

□協力 花だいこんの会(教職員OB)他



【お問い合わせ・申込先】

河津町社会福祉協議会 ☎ 34-1286

夏

令和6年7月11日(木)～7月20日(土)の10日間

の交通安全県民運動

運動の重点

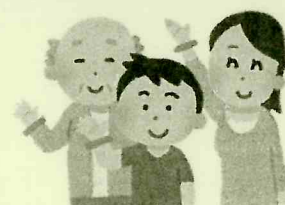
- ① 子どもと高齢者の交通事故防止
- ② 自転車と二輪車の安全利用の推進
- ③ 飲酒運転等危険運転の根絶
- ④ シートベルト着用の推進

◇(ダイヤモンド)は、
「この先に横断歩道がある」ということを示しています

歩行者の皆さん

道路を横断する際は「止まる・手を挙げる・見る」を徹底しましょう。

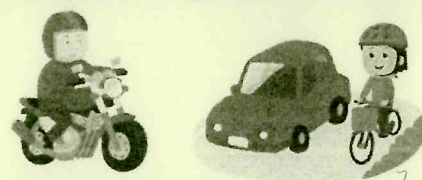
夜間は**反射材**を身に着け交通事故防止！



自転車・二輪車の皆さん

自転車も乗れば車の仲間です。車道左端を走行しましょう。

自分の命を守るため、ヘルメット・エアバックジャケットの着用を徹底！



ドライバーの皆さん

横断歩道や交差点付近ではスピードを落とし、横断者がいたら**必ず止まり**

安全に横断させましょう。

飲酒運転は重大な犯罪です。絶対にやめましょう。



交通安全協会下田地区支部・河津町・下田地区安全運転管理協会

「静岡県交通安全指導員」の募集： 詳細は交通安全協会下田地区支部 0558-23-6156 へお問い合わせください。

ふじのくに出会いサポートセンター 出張・登録相談会

回覧



出張相談会

8/3 (土)

開催

※完全予約制

県と市町が運営する結婚支援拠点
「ふじのくに出会いサポートセンター」が、
出張登録・相談会を実施します。

結婚を希望する方に“安心な出会い”を提供し、
静岡県で暮らすふたりの未来をサポートします。

登録を希望される方の面談はもちろん、
会員登録に迷っている方や
御家族からの結婚相談にも対応します。

とき

令和6年8月3日（土）10:00～17:00 ※完全予約制

ところ

河津町役場 2階 第1会議室

問合せ先

ふじのくに出会いサポートセンター

予約方法

ふじのくに出会いサポートセンターが運営する
しずおかマリッジのHPよりお申込みください。



しずおか
マリッジ

<https://www.shizuoka-msc.jp/>

しずおかマリッジ

検索



「未来」と「夢」をシェアしよう。しずおかで、ふたりで。



結婚という同じ目的を持った本当に欲しい出会いが「しずおかマリッジ」にはあります。

結婚したいけど出会いがない…そう思いませんか？ふじのくに出会いサポートセンターでは、あなたのご縁が広がるよう、ビッグデータ分析を活用し、お相手探しをサポートします。さらに、ご縁が繋がった後も、ご希望に応じて、交際に向けてのアドバイスや交際中の悩みごとなど、様々なご相談に対応いたします。つながったご縁を大切に育むお手伝いは、当センターの大切な役割です。

しずマリPOINT

出会いから結婚までの支援のみならず結婚後の人生設計までもサポートします！

Point
1

結婚相談

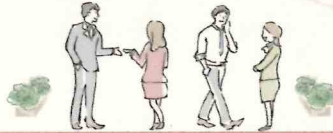
プロフィールの作成からお相手探し、交際期間中のアドバイスなど、各会員様に合わせた御相談に対応し、各市町独自の結婚支援メニューも御案内します。



Point
2

婚活イベント

会員様のニーズに合わせ、県内各地の観光地などで楽しい婚活イベントを開催。素敵な出会いを提供します。



Point
3

ライフデザイン相談

結婚は人生の一部です。各会員様が結婚後の生活を具体的に思い描くことができるよう、今後の生活設計の相談にも対応します。



しずおかマリッジでの登録、マッチング、成婚までの流れ

入会条件

- ・結婚を希望し、自ら婚活をする意思のある20歳以上の独身男女の方。
- ・静岡県内在住、在勤または将来的に静岡県への移住をお考えの方。
- ・スマートフォン又はパソコンをお持ちの方。

1

STEP /

仮登録・面談予約

ホームページから入会申込と入会時の面談予約をしてください。来所での面談とオンライン面談の選択が可能です。

START /

入会はコチラ！



2

STEP /

面談・本登録

本登録に必要なものをご用意*の上、予約した日に面談を受けてください。

※来所での面談：面談日に持参
オンライン面談：面談日までにシステム上にアップロード



3

STEP /

お相手探し

ご自身のスマートフォンを利用してお相手を検索します。お会いしたい方を見つけたら、お見合いを申し込みます。

4

STEP /

お見合い

おふたりで日時・場所を調整し、お見合いをします(オンライン可)。お見合い場所としてセンターを選択した場合、相談員が同席いたします。

5

STEP /

お友達期間

交際の前に、システム内のチャット機能を利用して、お互いの理解を深めていただきます。

6

STEP /

交際期間

お友達期間を経て、お互いに交際の意思がある場合は、交際をスタートしてください。



7

STEP /

成婚

結婚に向けて、おふたりの意思が固まりましたら、センターへご報告をお願いいたします。



●利用料金 入会時の面談後に直接お支払い又は、銀行振込みにてお願いします。

1年間ご利用の登録料 10,000円

2年間ご利用の登録料 16,000円

※利用登録に係る費用です。途中退会や登録後、一度もお見合い等のご利用がない場合でも、返金いたしません。

※振込み手数料はご負担ください。

本登録に必要なもの 下記の必要書類を撮影した写真またはPDF等の画像データをシステムにアップロードをお願いします。

① 写真付きの身分証明書

運転免許証、マイナンバーカード、パスポートなど。

② 本籍地の市町村が発行する独身証明書

発行から3か月以内のもの。

③ 健康保険証

勤務先等の確認のために必要となります。

④ 直近の所得を確認できる書類

「所得証明書」、「確定申告書の控え」、「源泉徴収票」など。

⑤ 本人の写真1～2枚

本人のみが写っている3か月以内に撮影したもの。

バスタップ写真1枚は必須、任意でもう1枚、写真を追加できます。ご自身の魅力が十分に伝わる写真をお選びください。



コミュニティ しずおか

2024

7月

No.175



地域住民も参加 思い出に残る運動会を!

向田小学校閉校事業実行委員会(裾野市)

▼今年度で36年間の歴史に幕を降ろす裾野市立向田小学校で「最後の大運動会&向田祭」が開催された。運動会を地域全体で盛り上げようと“地域の人vs向田小児童”の綱引きを計画。4月下旬から参加者募集ののぼりを地域内に50本立てて勧誘し、中学生から70代まで約90人が参加した。

▼「希望を持って新しい小学校に通ってほしい。応援の意味を込めて参加しました」と近所に住む上永さん。「予想以上の参加があって嬉しい」と小林実行委員長。いつもより多くの歓声と拍手をもらい運動会は終了した。来年3月の閉校式に向け、地域の方の協力を得ながらみんなの記憶に残る記念事業を実施していく。

◇実行委員長:小林信之さん

【情報提供・志田忠弘】

Topics トピックス

地域訪問記 P02

自然の恵みを生かし、楽しむ、おちばの里づくり(湖西市)

地域訪問記 P06

ゆるく楽しく続いています!今年で18年目の「お母さん劇場」(袋井市)



のびき・いえ

「ミラック」



左:おちばの里親水公園で開催した子どもの日イベントの様子

右上:今川こども自然クラブで今川の生物調査

右下:親子体験教室で浜名湖で生物観察

「自然の恵みを生かし、楽しむ、おちばの里づくり」 ～多彩な活動の源について～

湖西市

湖西フロンティア倶楽部

\\ レポーター峰野です! //



天浜線の知波田駅から車で約6分。浜名湖の西側に連なる湖西連峰が背後に広がる「おちばの里親水公園」に到着。ここを拠点に子どもたちに自然との触れ合いを提供している湖西フロンティア倶楽部。副会長の鈴木廣次さん、奥様で事務局の鈴木シヅエさん、事務局長の片山愛司さんに、年間60回もの多彩な活動の源について伺ってきました。

会の立ち上げ

今から32年前、青年団活動の停滞とともに地域の活

力の低下を危惧した当時の湖西市教育委員会の社会教育課から「青少年リーダーを育成し、地域を元気にしたい」という声が青年団OBである鈴木さんや片山さんらの耳に届いた。そこで青年団OBが主体となり、地域の活性化を目指して1992年4月に湖西フロンティア倶楽部を立ち上げました。現在会員39人（男性25人、女性14人）、平均年齢60歳がほぼ毎週末に活動を行っています。

現在の活動状況

コアメンバーは16人。主な活動は、親水公園の管理やイベントの開催、周辺の森の整備。子どもや親子を対象とした自然と親しむ事業「湖西親子体験教室」「今川こ

ども自然クラブ」「湖西こどもエコクラブ」の実施。中・高生を対象にした「青少年指導者の育成研修会」。その他に、知波田地区内の「大知波桜を守る会」や「夢くらぶ21」地元企業との連携・協働も行っています。

気になる財源は、5000円の年会費の他に参加者からの体験料や企業からの寄付、市から委託事業。ドングリや間伐材等自然の恵みやペットボトルの再利用など「あるもの」を使って開催しているのでお金はそんなに掛からないとのこと。

多彩な活動の源

多くの活動を32年にわたり実施してきた秘訣は「自分たちが楽しんで活動をしていること」と鈴木副会長。「主人がフロンティアに行くとなかなか帰ってこないの、そんなに楽しいのかと私も入会しました」と奥様のシヅエさんが笑います。

「参加の強制はしない」「自分たちのやりたい事をやる」と皆さん口を揃えます。新しいアイデアは活動の最中やお昼休憩の談笑から「次はあれをやりたい、こうしたい」と案が出てくるそう。「一緒にご飯を食べるって大事ですね」とシヅエさん。

大変だったら修正するといった柔軟さを持ち、決して無理をしないのも大事だと語ります。当初は、全員が素人集団で手探り状態だったという。長年活動が続けるうちに、少ないスタッフでも対応できるノウハウを身に付け、現在は、効率的にいくつかの事業を同日に開催できるようになりました。「一石何鳥かを狙っているところはあります」と片山さん。



育てた稲を脱穀する子どもたち。
天日干した後お釜で米の炊き方を学んで新米をいただく

今後の展開は

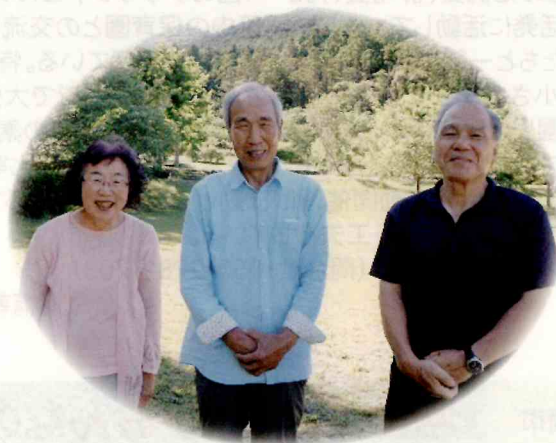
会員の高齢化に伴い、今後は年齢と体力相応の活動にしていく方針とのこと。「後継者に全ての活動を引き継い



「森の遊び場」に作った遊具の一つ 丸太ブランコ

でほしいとは思っていません。その時にできる形で活動をすればいい」と片山さんは語ります。活動が上手くいっているのは、会員がやりたいこと、夢を自由に語り合うコミュニケーションの良さがポイントだと納得がいきました。

また、これまでの実績が社会的にも家庭的にも認められ、皆さんは楽しくて楽しくて仕方がないのだと思います。湖西フロンティア倶楽部の皆さんは夢追いクラブの集団だと感じた取材でした。



左から鈴木シヅエさん、廣次さん、片山さん



ホームページ

◇代表：飯田康仁さん

(問合せ・E-mail:kosaifront@yahoo.co.jp)

【情報提供・片山愛司】



レポート：峰野 勇 編集委員



伊豆の国市

駄菓子を通じた居場所づくり

だがしや文庫
じんだいこ



異年齢の子どもたちが楽しんでいる店内

▼令和5年3月、伊豆長岡地区に絵本の貸し出しや読み聞かせ、定期的にお話会を開催する駄菓子屋さんが開店した。「だがしや文庫じんだいこ」の代表小池さんは、長年にわたり子育て支援活動に携わる中で「赤ちゃんからシニアまでが交流できる場を作りたい」という思いから駄菓子を利用した地域の居場所を立ち上げた。

▼元うどん屋さんを仲間と共に改装。壁に本棚に設置し、絵本や児童書を並べ、その横で駄菓子を販売。幼児連れのママや散歩の途中でコーヒーを飲みに立ち寄るシニア。おやつ代を握りやって来る小学生たちは、頭を使いながら駄菓子を買ったあと、小上がりで食べながら読書やゲームを楽しんでいる。

▼小学生と子育てママ、シニアの多世代が交わり、楽しく過ごす光景は、まるで地域の家族のような雰囲気を醸し出している。

※毎週、木、金、土曜日の10時から17時まで開店。気軽にお寄りください。

◇代表：小池陽子さん（問合せ・055-949-5585）【情報提供・柴田三智子】

函南町

「動ける時こそ花」その力を地域に

間宮老人クラブ

▼函南町間宮地区（約2330世帯）にある「間宮老人クラブ」は、会員67人（男31人、女36人）平均年齢75歳の団体。健康保持や孤独防止のため、生き生きとした生活を送る活動を進めるとともに、地区と共催で納涼祭や各種祭典を継承し、地域の活性化に寄与している。

▼月1回の定例会、俳句会、月2～4回のグラウンドゴルフ、年6回の神社清掃など活発に活動している。また、区内の保育園との交流は約30年に及び、子どもたちと一緒に園の行事を盛り上げている。特に「給食会」では、園児の小さな椅子に座るのに四苦八苦する姿に皆で大爆笑。普段無口な会員が園児と触れ合い、別人のように話す姿に、交流の素晴らしさを実感。

▼今年で発足62年目を迎えるが、近年は会員の高齢化等により参加者が少なくなっている。活動開催時は、「動ける時こそ花」と必ず声を掛け合って2人以上で参加するよう工夫をしている。

◇代表：今井貞治さん（問合せ・055-978-7703）

【情報提供・太田輝彦】



月2～4回開催するグラウンドゴルフ

静岡市

私の あなたの みんなの 居場所 草薙テラス

草薙テラス



多世代ランチでおむすびづくりを教わる小学生

▼清水区の有度地区で活動する「草薙テラス」は、高齢者や子どもの居場所づくりに励む団体。住民に福祉サービスのアンケートをとったことがきっかけで令和2年に発足した。会員13人（男2人、女11人）が、誰でも寄れて相談できる居場所“テラス”で、草薙地区を明るく“照らす”活動をしている。

▼主な活動は2つ。①月4回、4か所の自治会を巡回し、子育てママや高齢者がおしゃべりや工作を楽しんだり、日常の困りごとが相談できる「草薙テラス」の開催。②年7回、学校の給食のない日に行う「子どもランチ」の提供。また、年1回夏休みに多世代ランチを開催。昨年は、地域の高齢者からおむすびの作り方を教えてもらった。

▼地域に名前が知れ渡り、地区や学校の理解を得て活動がしやすくなってきたが、テラス参加者の固定化や開催場所の制約から受入れに限界のある「子どもランチ」を今後どのようにしていくか思案中である。

◇代表：戸塚恵美子さん（問合せ・054-344-1102）



磐田市

笑顔の生まれる場「豊浜ふくの市」

豊浜地域づくり
協議会福祉部会



購入品の袋詰めをするボランティアの皆さん

▼毎週水曜日、10:00から11:30にJA豊浜プラザで農産物特売所「豊浜ふくの市」が開かれる。地区のスーパー閉店に伴い、買い物弱者をどう支援するかを地域で話し合い、JAへ出張販売を依頼して2013年5月から始まった。

▼開催にあたっては、住民から募集したボランティアと福祉部会員、協議会役員が、整理券の配布や購入商品の袋詰めなどを行い、スムーズに買い物ができる様にサポートをしている。また、買い物客同士の交流の機会をつくろうと休憩スペースを設置した。

▼「1時間前から来ている方、買い物後のおしゃべりを楽しむ方、笑顔と笑顔のコミュニケーションが生まれているこの場を続けていかなければ」と副部会長の加藤さん。11年目を迎え、当初は元気に歩いて来ていたが、杖や乳母車を押して来るようになった人もいた。この先も、ふくの市に来れるように移動の支援についても考えていきたい。

◇副部長：加藤博信さん（問合せ・0538-55-4793）

【情報提供・安部詠司】

浜松市

新川を憩いの場へ かわまちづくり

新川かわまちづくり
「カモ・カモンの会」

▼令和3年、浜松駅の南から馬込川に流れ込む新川を憩いの場に生まれ換え、まちの活性化につなげようと国土交通省が進める“かわまちづくり”に取り組むカモ・カモンの会が発足した。10代～70代の有志25人が、毎月第1、3日曜日の清掃活動やイベントを開催している。

▼きっかけは、川に来る鳥を見ていた中山代表が川底のゴミを見て「何かできないか」と思ったこと。市の「川の里親制度」を知り、仲間5人に声を掛け活動が始まった。地域の方やボランティアの協力も得ながら清掃を継続し「新川がきれいになった」という声が聞かれるようになった。

▼新川に関心をもってもらおうと、江西中学校の生徒によるアピール画の制作や、歴史を知る散策、かわまちづくりを考えるワークショップ等を開催してきた。「地域全体で盛上げるため、地域の多くの皆さんの理解を得て活動したい」と中山代表。

※7/7の川の日には水辺で乾杯し音楽を楽しむイベントを開催する。

◇代表：中山和子さん（問合せ・080-5127-0964）【情報提供・中野智晴】



最近は、空き缶やタバコの吸い殻が多い



ブログ

地域活動情報

この詳細はホームページでご覧になれます（アドレス <http://www.sizcom.jp>）



No.	市町	活動名	主催者	趣旨・目的	情報通信員
1	伊東市	“ボッチャ”は楽しくて奥が深い！ 東奔西走の普及活動！ その先は？	（一社）伊豆高原観光オフィス	地域活性化を目指し、観光を中心に地域の様々な事業に取り組む	佐藤みつ子
2	長泉町	町の面白い人と「やってみたい」を 町民自らはじめていく	下土狩コアワーキングスペース	イベント企画から実施までを行う町内の「面白い人」を発掘し人材育成する	希代和也
3	静岡市	子どもたちと一緒に遊びで学ぶ	長田東社会福祉協議会 「ボランティア部」	①未来の地域を育んでいく子供たちと一緒に紡いでいく ②クラブ対象項目の経験者が小学校のクラブ授業に参加	吉田敏明
4	川根本町	徳山お花見ウォーク	かわねふるさと応援隊 KiTeGo	徳山の文化財や歴史的なスポットを案内し、徳山の知られざる魅力を紹介する	植田直美
5	掛川市	佐束くるりんウォーク（高天神城址跡 巡り）	佐束地区まちづくり協議会	地区住民皆で協力し、明るく豊かで活力あふれる地区を目指す	安藤ミエ
6	菊川市	こども・わかもの参画ファシリテーション講座	NPO法人わかものまちなち	若者のまちづくり参画の推進	鈴木貴司

地域訪問記

団体の継続に着目し紹介します。



いきいき楽しく
演じています



劇中に、得意技を
披露する6年生



左から
港さん、永田さん
高橋さん、岡本さん

ゆるく楽しく続いています!今年で18年目の「お母さん劇場」

浅羽南小ボランティア お母さん劇場(袋井市)

袋井市浅羽地域を中心に活動する「お母さん劇場」は昔話などにアレンジを加えた劇を披露しています。演じているのは、毎日を忙しく過ごすお母さん8人。脚本、演出、小道具、俳優、ナレーション、全て自前で準備しています。

代表の港さん、永田さん、高橋さん、岡本さんの4人に活動継続のポイントを中心に聞きました。

お母さん劇場のはじまり

今から30年前、港さんと高橋さんは浅羽南小学校で読み聞かせの活動に参加していました。活動を続けるうちに「子どもたちが喜んでくれる事をもっとやりたい」という思いが生まれます。先生に相談したところ、年1回、昼休みの時間に劇を開催できることとなりました。これがお母さん劇場の始まりです。

近年は、最後の思い出づくりの一環で6年生数名も参加。ルービックキューブやリフティングなど子どもの得意技を披露する見せ場をつくり、先生たちにも出演の願いをし、学校を巻き込んだ劇の形になっていきました。お母さんたちも毎年どんな劇になるのか楽しみにしています。今では、小学校での公演のほかに、浅羽東コミュニティセンター祭り、クリスマス会、幼保園の節分祭と年4回程度披露しています。

少なく、練習は多くて3回!セリフはカンペを使ってOK!インタビュー中も「ゆるくやっています」と皆さんの笑顔が絶えません。脚本の調整や演出、小道具づくりも、みんなでアイデアを出し合いながら進めているそう。

新しい人にもつなげていきたい

今後について聞いてみると「健康に気を付けてずっと出演したい」と永田さん、「できる限り続けたい」と港さん。そして皆さん「仲間を増やしたい」と声を揃えます。これまで披露した作品は20以上ありますが、人数が足りず再演できない作品もあり、もう少し仲間が増えることを望んでいます。「見てくれた子どもたちが、いつか仲間になってくれると嬉しい」と高橋さん。「素敵な仲間に入れてもらった。仲間を増やしてこの活動をずっとつなげたい」と岡本さん。

インタビューを終えて

取材にあたり、仕事や家庭を持つお母さん方がどのようにして長年活動されてきたのかが一番気になっていました。

“楽しみながらゆるく”、“意見を出し合える雰囲気”、“同じ思いの仲間”この3つがポイントとお聞きし納得しました。素敵な活動が新しい人にも引き継がれ、これからも長く楽しく続いていくことを願っています。

18年目、活動継続のポイント

- ①楽しみながら、ゆるくやっていること
- ②みんなで話し、意見を出し合える雰囲気があること
- ③「子どもたちに楽しんでほしい」という同じ思いで集まっていること

この3つが継続のポイントだと語ります。さらに1年を通して同じ演目を披露しているので、準備やセリフ覚えの負担が



◇代表:港 京子さん
【情報提供・新海智美】



レポート:矢野さちこ 編集委員

特別レポート 能登半島地震の支援に行ってます

静岡県コミュニティづくり推進協議会推進専門委員
NPO法人くらしまち継承機構理事長 伊藤光造 氏

5/11～14にかけて私たちが3度目の支援に入った珠洲市は、地震直後と景色が全然変わっていませんでした。まだ余震もあり、梅雨・台風の時期を控え現地の方々の心労は募るばかりではないでしょうか。

能登半島地震の特徴は、広範な建物(特に住宅)被害ならびに地域によって津波、崖崩れ、液状化、海岸隆起などの多様な災害が発生したことです。そしてもう一つ、静岡県にとっても大きな注目点になる特徴は“半島災害”であるということです。救急対策がうまくいっていないことや復旧活動が遅々としていることは、いずれも半島災害に起因しています。つまり、能登半島の場合、全国から駆け付ける行政等職員やボランティアの滞在拠点は主に金沢市周辺で、そこから活動場所までの移動に3、4時間もかかる状況です。結果、現地での活動時間が1、2時間程度となり、当然仕事もはかどらず、受け入れ人数も限られてるということなのです。



2024年5月11日 珠洲市蛸島地区

さらに、日本の本州を180度回転させてみると、能登半島と富山湾は、伊豆半島と駿河湾に極似していることにお気づきでしょうか？ しかも伊豆半島は、能登半島より山が高く傾斜も急峻です。能登半島には背骨にあたる能越自動車道・能登里山道路が整備されていますが、伊豆縦貫道はまだまだ整備中です。もし同様の地震に襲われたら、能登半島以上の悲惨な状況となることも考えられます。そうすると、非常に大切なのが、それぞれの地域の“自立”なのです。地震直後に地区が孤立状態となり、それが長引く可能性があるとなると、救急・救命、水・食料の確保、応急的な瓦礫撤去、避難場所の設営等々、それぞれの地区で住民自らが行わなくてはなりません。まさに鍵となるのはコミュニティなのです。



住宅相談(珠洲市飯塚地区)

今回、珠洲市の他、数か所の避難所を訪問しました。それぞれの責任者は、ご自身も被災者である地区の区長さんでしたが、地域の方々への配慮が行き届いていて感銘を受けました。避難所も住民同士の協力で平穏かつ円滑に運営されていました。

静岡県も“明日は我が身”です。最近では能登半島地震に関する報道も減ってきたように感じますが、静岡県民の皆さんは、是非、他人事でないという視点をもって、それぞれの方ができる支援をして、関心を持ち続けていただきたいと思います。



新茶、静岡おでんを提供(珠洲市寺家地区集会所)



常務のつ・ぶ・や・き

今年のGWの賑わいを見ると完全にコロナ前に戻ったようだが、人出とともに増えているのが身近な犯罪だ。昨年の県内の刑法犯認知件数は、21年振りに前年比で増加に転じた。新型コロナの規制緩和による人出の増加に伴い、自転車盗などの窃盗犯が増えたためだという。SNSを悪用した特殊詐欺の被害も後を絶たず、気の緩みもあるのかも知れない。

静岡県が平成16年4月に「防犯まちづくり条例」を施行してから20年。県民の防犯意識の高まりや青色パトロールをはじめとした防犯ボランティアの方々の尽力により、年間6万件を超えていた認知件数は4分の1以下に激減したが、小さな犯罪を見逃せば、割れ窓理論に繋がる。

地域の皆さんの見守り合いの目が行き届いた安全で安心な我がまちを維持するためには、ここが踏ん張りどころだろう。

コミニ一家

のりづき、いえ



地域情報をお寄せ下さい!

静岡県コミュニティづくり推進協議会

〒420-0856

静岡市葵区駿府町1-70 総合社会福祉会館3階

【TEL】054-251-3585

【FAX】054-250-8681

【URL】<http://www.sizcom.jp>

【E-mail】sizucom0829@po.across.or.jp



地域活動に関心のある方へ!

募集します

※お問い合わせ、お申し込みは当協議会へ

★出張コミカレ&コミカレ開催します!

コミュニティづくりの大切さ、地域での話し合いの進め方などコミュニティ活動を進める上で必要なスキルや知識を学ぶ講座です。静岡市の会場まで足を運ぶのは大変! そんな皆様に向けて、本年度は函南町と浜松市で出張コミカレを開催します。詳細につきましては、随時 HP 等でご案内します。※なお、本年度の出張コミカレは、対象者限定です。HP をご覧ください。

R6年度 出張コミカレinかんнами

7/6(土)	10:00	【開講式】開講挨拶	函南町役場 2階 大会議室 ※駐車場あり
	10:10~ 12:10	【講義】「持続可能なコミュニティづくりとは」 講師:伊藤光造 氏	
	13:00~ 15:00	【講義】「老若男女が担うコミュニティ」 講師:池田恵子 氏	
7/20(土)	10:00~ 15:30	【講義】「地域づくりの土台作りという視点」 講師:小田圭介 氏	
	~15:40	【ワーク】...引き続き	
	~15:40	【閉講式】閉講挨拶・修了証書授与	

R6年度 出張コミカレinはままつ

7/30(火)	10:00~	【開講式】開講挨拶	7/30 第1, 2研修室 7/31 ギャラリー はまこら (浜松市市民協働センター)
	10:10~ 15:30	【講義】「地域を知る・地域に混じる」 【ワーク】「地域課題のアイデア出し」 講師:飯倉清太 氏	
	10:00~ 16:15	【ワーク】...引き続き	
7/31(水)	~16:30	話し合い、まとめ、表現する。その過程を楽しむ	
	~16:30	【閉講式】閉講挨拶・修了証書授与	

R6年度 コミュニティカレッジ 講義内容については後日確定します。

9/21(土)	講義 平田 厚 氏 (福祉文化実践研究所所長)	講義 渡村マイ 氏 (一社SACLABO代表理事)	会場 静岡県総合 社会福祉会館
10/5(土)	講義 望月誠一郎 氏 (地域デザイン研究所所長)	講義 小田圭介 氏 (裾野市東地区何にもない合宿実行委員長)	
10月中	現地訪問研修 (県内で先進的な活動団体を訪問します)		
11/9(土)	演習 鈴木まり子 氏 (有限会社タイキくらし ファシリテーション事業部)		

サマージャンボ

7億円

1等前後賞合わせて7億円
1等5億円、前後賞各1億円

サマージャンボミニ

5千万円

当せんの
チャンス広がる!

1等前後賞合わせて
5,000万円
1等3,000万円、
前後賞各1,000万円

この宝くじの
収益金は、
市町村の明るく
住みよい
まちづくり
に使われます。

PCスマホで
ネット購入!

宝くじ公式サイト
<https://www.takarakuj-official.jp/>

7月8日(月)同時発売

各1枚 300円

●発売期間 7月8日(月)~8月8日(木)
●抽せん日 8月23日(金) 2024年市町村振興宝くじ 一般財団法人 全国市町村振興協会